

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年10月16日

計画の名称	井原市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和04年度 (2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	井原市												
計画の目標	第一次スクリーニングで抽出した大規模盛土造成地(16箇所)について、全箇所現地踏査し、詳細な調査が必要と判断する箇所を抽出、優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を策定する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	大規模盛土造成地における第二次スクリーニング計画の策定 第二次スクリーニング計画の実施箇所数	0箇所	箇所	16箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	x	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R03	R04	R05	R06	R07						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	井原市	直接	井原市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 策定	井原市						4		未策定			
												小計						4				
												合計						4				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 井原市都市施設課により事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年10月
	公表の方法 井原市ホームページ掲載により公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出した大規模盛土造成地（16箇所）について、全箇所現地踏査し、詳細な調査が必要と判断する箇所を抽出、優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を策定し、安心して暮らせる地域づくりに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
優先度の高い盛土が確認されなかったことから、当面第二次スクリーニングは実施しないが、変状が確認された場合などは第二次スクリーニングの実施を検討する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第一次スクリーニングで抽出した箇所について、第二次スクリーニング（現地踏査、優先度評価）を計画する。目標値16	
	最終目標値	16箇所
	最終実績値	16箇所